

「うみかぜ公園海辺の生物観察会を実施しました」

日 時 : 平成 19 年 8 月 25 日 (土)

9:30~12:00

場 所 : うみかぜ公園

横須賀市商工会議所

参加人数 : 11 名 (保護者含む)

横須賀市内の小学校 4~6 年生を対象に横須賀の海に生息する海岸動物や貝等を知ってもらうため、また海辺を利用する際に注意しなければならないことを身に付けてもらうため、うみかぜ公園海辺の生物観察会を実施致しました。

うみかぜ公園で行なった生物観察時は炎天下の中、必死にカニや貝などを探す子供達の姿がありました。滑って転ぶ子供や保護者も見られましたが怪我もなく、日射病や熱中症などで体調が悪くなる参加者もなく無事に生物観察を終えることができました。

横須賀商工会議所の会議室を借りて行なった海辺の生き物や安全に利用するための講義では、横須賀にイワホリコツブムシという岩を掘る生き物がいること、実際にヨツバコツブムシという岩を掘る生き物が瀬戸内海の小島を壊したという話、子供達はその瀬戸内海の小島の壊れる前と後の写真を見せられ驚きを隠せずにいました。また、観察を行なったうみかぜ公園の写真を見せられ、どこが危ないか？何が危ないか？考えてみよう！という問いに対して進んで答える子供達もいました。

今回参加した子供達が次に海辺に遊びに行く時、今回の観察会で学んだことを活かして安全に海辺を楽しんでくれることを願います。

